

令和 7 年度 指定管理者モニタリング評価シート

施設名	観光物産交流施設
施設所管課	牡鹿総合支所地域振興課
指定管理者	一般社団法人鮎川まちづくり協会
指定期間	令和 6 年 4 月 1 日～令和 1 1 年 3 月 3 1 日

指標名		単位	目標値	実績値
活動指標	年間利用者数	人	220, 000	265, 512
成果指標	利用者満足度（アンケート回答者のうち「全体の満足度」が、「非常に満足」、「やや満足」の割合）	%	70	86. 6

評価項目		内容	自己評価	所管課評価
履行の 確認	法令遵守	条例、協定書、その他業務に係る関係法令等を遵守しているか。	B	B
	人員体制	必要な資格、経験を有するものなど、事業計画書に即し、人員を過不足なく配置しているか。	C	B
	職員研修	業務に必要な研修・教育が行われたか。	C	B
	維持管理業務	協定書に従い、開館日、開館時間を遵守しているか。	A	B
		基準に基づき、清掃、保安・警備、修繕等その他維持管理業務が適切に行われたか。	B	B
		外部委託の内容は、事前に市の承認を受けており適切であるか。	B	B
		外部委託事業に対して協定書等を遵守させているか。	B	B
	連絡調整	市、関係団体等との連絡調整、報告を適切に行っているか。	B	B
	報告書提出	協定書等に従い、各種報告書を市に提出しているか。	B	B
	利用料金	利用者からの料金徴収や現金管理が適切に実施されているか。	A	B
	ソフト事業	基準に基づく事業が適切に行われたか。	B	B
	自主事業	施設の目的に沿った自主事業が適切に行われたか。	B	A
	個人情報	個人情報の取り扱いが適正に行われたか。	A	B
	情報公開	情報を適切に管理、公表しているか。	B	B
	管理記録	業務日誌及び点検、修繕等の履歴を適切に整備・保管しているか。	B	B
	緊急対応	事故、災害等の緊急時の連絡体制が確保され、またマニュアルが整備されているか。	B	B
		避難訓練を実施しているか。	A	B
	苦情要望	苦情、要望等に対して迅速かつ適切に対応しているか。	B	B
サー ビス の 質 の 評 価	利用者満足度	利用者アンケート調査を実施し、その結果は妥当であるか。	B	B
	利用者対応	服装、あいさつ、態度などの接遇は適切であるか。	C	B
	利用促進業務	利用促進を図るための取組は十分であったか（運営、広報等の工夫改善、自主事業の実施状況等）。	B	B
	利用状況	利用者数・稼働率等は適切な水準であるか。	B	B
	事業運営	実施された事業内容は、質の高いものであったか。	C	B
	運営業務	職員間で適正な情報共有がなされているか。	B	B
安 定 性 の 評 価	経理事務	指定管理料専用の口座、帳簿等を備え、適切に経理事務を行っているか。	A	B
	収支状況	収支予算書と比較して収支状況は妥当であるか。	B	B
	予算執行	収支予算書の範囲内で適切に予算を執行しているか。	B	B
	経費削減	経費は縮減され、または縮減に向けた努力は行われているか。	B	B
	経営状況	決算書等により、対前年比で大幅な変動がなく、業務の継続が可能な状態であるか。	B	B
総合評価		B		
成 果 ・ 課 題 等	指定管理者	令和7年度は、巳歳御縁年大祭が開催された影響があり、来館者数が過去最多となった。 また、鯨フォーラム2025石巻の開催等の石巻市と連携した事業により、施設に賑わいを創出することができた。引き続き、来館者にとって安心・安全で楽しむことができる施設を目指し、事業を実施していきたい。		
	所管課	令和 7 年度は、金華山黄金山神社の 1 2 年に 1 度の巳年御縁年大祭が開催されたこともあり、観光物産交流施設の来館者数は過去最多を記録した。指定管理者においては、多くの来館者を安全かつ円滑に受け入れるとともに、施設の適切な管理運営に努めたことは評価できる。 また、自主事業である「えにしマルシェ」や「全国鯨フォーラム 2 0 2 5」関連イベントの開催、市との連携事業の実施により、地域住民や事業者の交流・販売機会の創出に寄与し、施設及び周辺地域の賑わい創出に大きく貢献したものと認められる。 今後は、御縁年大祭による一時的な来館者増加の効果を活かしながら、リピーターの確保や新たな来館者の獲得に向けた取組を継続し、施設の魅力向上と地域活性化に引き続き努められたい。		